

宇都宮空襲犠牲者追悼

コロナの消滅を願って

宵待ち

灯ろう

2021年7月12日(月)
午後7時 灯ろう点灯

ご存知でしょうか?今から75年前の今日7月12日午後11時10分、宇都宮は115機のB29爆撃機の空襲を受け焦土と化しました。JR宇都宮駅から東武駅の間は特に集中的な爆撃を受け、620余名の命が失われています。「ピースうつのみや」はこの日を忘れないために毎年7月12日、空襲犠牲者追悼の灯ろう流しを行ってきました。18回を数えた灯ろう流しでしたが諸般の事情により、やむなく中止の選択を迫られてしまいました。

本年は灯ろうを流す事はできませんが、あらたに立ち上げられたメンバーにより、灯ろうに灯をともして田川遊歩道に並べ、犠牲者追悼と新たな脅威であるコロナの消滅を願うイベント「宵待ち灯ろう」を企画しました。夏の宵のひとときを、灯ろうと篠笛の音色とともに過ごしてください。

篠笛演奏 狩野嘉宏
お話し 大野幹夫(とちぎの空襲・戦災を語り継ぐ会)
MC 青木ひろこ
場所 大通り宮の橋東河畔遊歩道
主催 宮灯路プロジェクト

宇都宮市創造都市研究センター学生ゼミ
宇都宮共和大学3年西山ゼミ
ピースうつのみや

連絡先 和灯屋 Tel 090-9345-7207

雨天の場合 宇都宮駅西口前トナリエ
正面玄関横ララ・ポケットで開催します。
※今回は灯ろうを流す事はできません。

